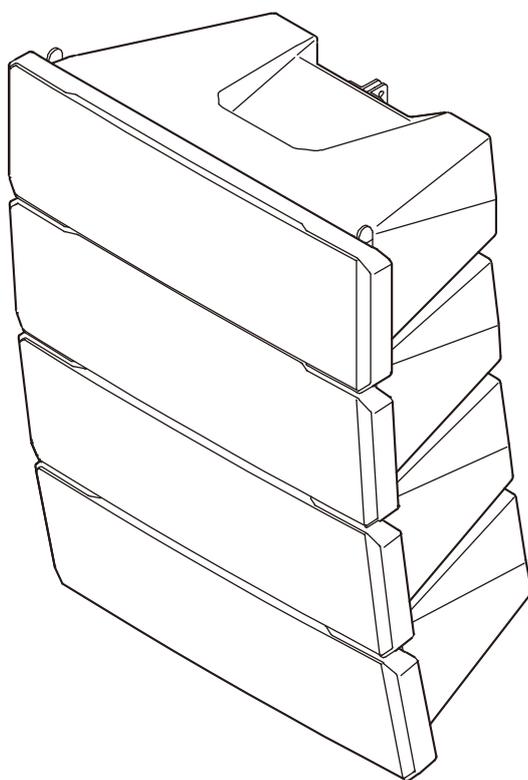


コンパクトアレイスピーカー HX-7B
HX-7W
HX-7B-WP
HX-7W-WP

**警告**

スピーカーを工場出荷時の状態でお使いになる場合は、必ず後面の金具取付ボルトを再度指定のトルクで締め付けてください。(P. 9「0°モードで使用する場合」)

ボルトを締め付けずに設置すると、スピーカーが落下してけがの原因となります。

このたびは、TOA コンパクトアレイスピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	3
概 要	5
特 長	5
軒下設置時のご注意 (HX-7B-WP、HX-7W-WP のみ)	6
外観寸法図	6
入力端子部	7
HX-7B、HX-7W	7
HX-7B-WP、HX-7W-WP	8
指向角モードの設定	8
0°モードで使用する場合	9
15°～45°モードに変更する場合	9
60°モードに変更する場合	10
付属の吊り下げ金具を使用する場合 (HX-7B、HX-7W のみ)	10
別売の取付金具	13
取付金具の種類	13
取り付け例	14
安全ワイヤーの取り付けについて	15
DSP によるイコライジング	16
マッチングトランスとの組み合わせ	18
仕 様	18

安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号  禁 止	行為を強制する記号  強 制
---	---



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁 止

工事は専門業者に依頼する

フライングの工事には、技術と経験が必要です。技術や経験のない業者が工事を行うと、落下して、けがの原因となります。



強 制

フライング工事をするときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、吊り下げワイヤーやベルトが外れたり、切れたりして、スピーカーが落下し、けがの原因となります。

- 吊り下げワイヤー、ベルトなどが重量物に対して十分な強度があること。
- 吊り下げワイヤー、ベルト側の金具がスピーカー側の金具に確実に固定されていること。
- すべてのパーツ（エンクロージャ、金具、ねじ類など）に変形、亀裂、腐食などが発生していないこと。
- 取り付けのためのねじ類は、必ずフライング金具に付属のものを使用すること。



強 制

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強 制

軒下での設置には防雪対策をする

(HX-7B-WP、HX-7W-WP のみに適用)

積雪量の多い地域では、スピーカー本体に積雪しないような適切な防雪対策をしてください。

積雪により、落下して、けがの原因となります。



強 制

取り付けは2人以上で行う

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。



強 制



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

屋外に設置しない (HX-7B、HX-7W のみに適用)

HX-7B および HX-7W は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。



禁止

指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



禁止

落下防止に安全ワイヤーを取り付ける

取り付けないと、落下して、けがの原因となります。



強制

適切なボルト、ナット類を使用する

壁または天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。



強制

各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強制

組み合わせは指定のものを使用する

取付金具、マッキングトランスは指定のものを使用してください。
指定以外の組み合わせで使用すると、落下して、けがの原因となります。



強制

常に振動する場所に取り付けない

振動で金具が破損し、落下して、けがの原因となります。



禁止

潤滑防錆剤を使用しない

樹脂・ゴム部品に付着すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。



禁止

海岸など錆の発生しやすい場所に設置しない

海岸付近や換気の十分でないプールなどに設置しないでください。
錆により部品が腐食し、落下して、けがの原因となります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

配線はアンプの電源を切ってから行う

電源を入れたまま配線すると、感電の原因となることがあります。



強制



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するとき

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
スピーカーまたは取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



強制

概要

広帯域にわたる定指向性コントロールと垂直指向角の変更が可能な2ウェイのスピーカーシステムです。独自の波面制御技術を採用し、残響時間の長い空間や暗騒音レベルの高い場所などで、明瞭度の高い拡声を実現することができます。

屋内用のHX-7BとHX-7W、軒下用のHX-7B-WPとHX-7W-WPがラインナップされています。

また別売金具を使用することにより、固定または仮設の音響設備として多くのアプリケーションに対応できます。

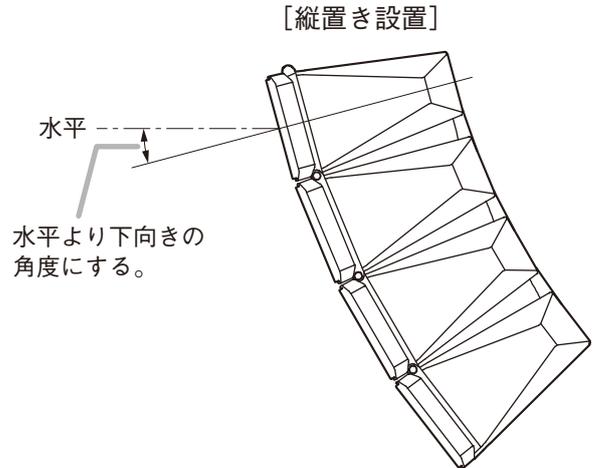
特長

- 1つのスピーカーモジュールに、13 cm ウーハーを2基、コンプレッションドライバーを1基搭載しており、それら4つのスピーカーモジュールを組み合わせたハイパワー、ハイクオリティのスピーカーシステムです。
- TOA独自の波面制御技術を採用していますので、高い明瞭性と遠達性に優れた音響特性を実現しています。
- 4つのスピーカーモジュールは指向角モードを変更することができます。指向角モードは、0°から最大45°まで調節できます。また、別売の金具を使用すると、指向角モードを60°にすることもできます。
- コンパクトアレイスピーカーは、常設用または仮設用として使用できます。
- サブウーハーFB-150シリーズと組み合わせて使用できます。
- 別売の取付金具を使用せずに、ワイヤーやチェーン、シャックル類での吊り下げができます。
- 別売の取付金具を使用して、吊り下げ、天井設置、壁設置、スタンド立てなど、さまざまなアプリケーションに対応できます。取り付けかたは、取付金具に付属の設置説明書をお読みください。
- 別売の連結金具を使用して、2台のコンパクトアレイスピーカーを連結することができます。
- 別売のマッチングトランスを使用すれば、アンプのハイインピーダンス出力にも対応できます。

軒下設置時のご注意 (HX-7B-WP、HX-7W-WP のみ)

コンパクトアレイスピーカー HX-7B-WP、HX-7W-WP のみ軒下に設置することができます。
軒下に設置するときは、次の点にご注意ください。

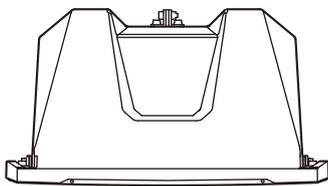
- すべてのスピーカーモジュールが水平より下に向くように設置してください。
守らないと、意図された防滴・耐候性能が損なわれ、故障の原因になります。
- HX-7B-WP および HX-7W-WP は軒下用として使用できるように防滴構造になっていますが、使用温度範囲(気温)が $-10 \sim +50^{\circ}\text{C}$ の場所で使用してください。
守らないと、スピーカーの故障の原因になります。
- 付属の端子カバーを使用して、スピーカー線を接続してください。(P. 8)



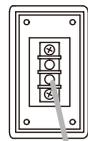
外観寸法図

単位：mm

[上面]



● HX-7B/7W 入力端子部

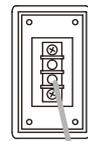


ねじ端子



スピコン
NL4MPXX コネクター

● HX-7B-WP/7W-WP 入力端子部

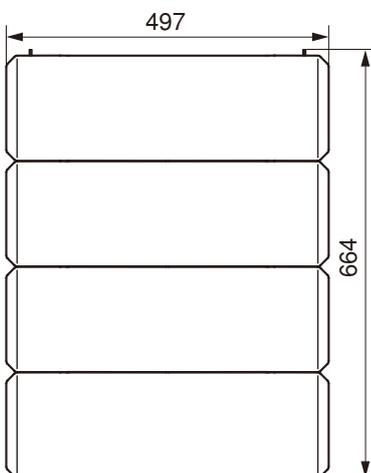


ねじ端子

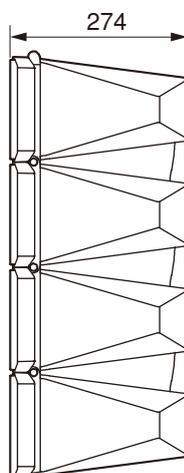


付属の端子カバーを付けます。(P. 8)

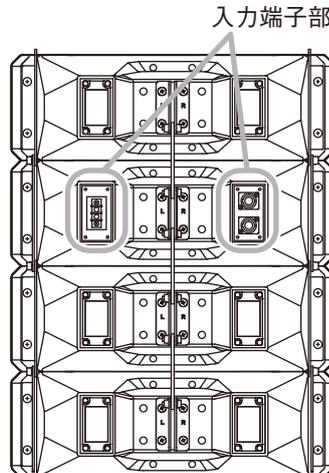
[前面]



[側面]

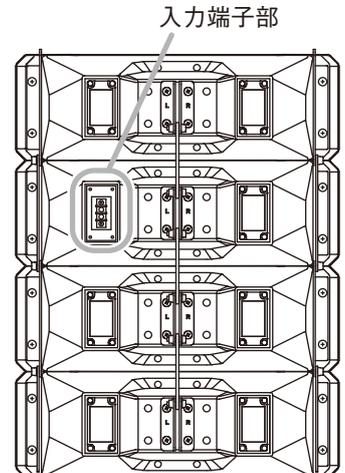


[後面(HX-7B/7W)]



入力端子部

[後面(HX-7B-WP/7W-WP)]



入力端子部

※ 図は、指向角が 0° モード (工場出荷時) の場合です。

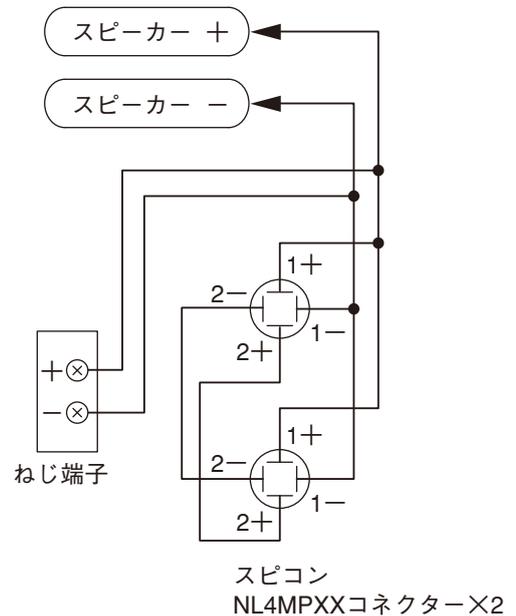
入力端子部

■ HX-7B、HX-7W

- コネクターとねじ端子は内部で並列に配線されているので、どちらからでも接続できます。
- スピコン NL4MPXX コネクターの各ピンは、右表のとおり結線されています。

ピン番号	HX-7B、HX-7W
1+	スピーカー+
1-	スピーカー-
2+	—
2-	—

- スピコン NL4MPXX に適合するコネクター（接続ケーブル側）は、スピコン NL4FC または NL4FX です。
- 入力コネクターの結線図は、右図のとおりです。

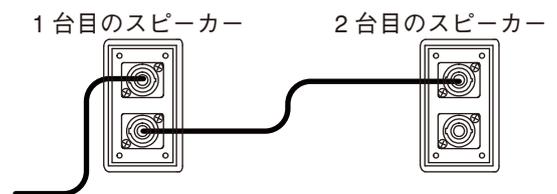


- 右図のように、2台のコンパクトアレイスピーカーをカスケードに平行駆動することができます。

ご注意

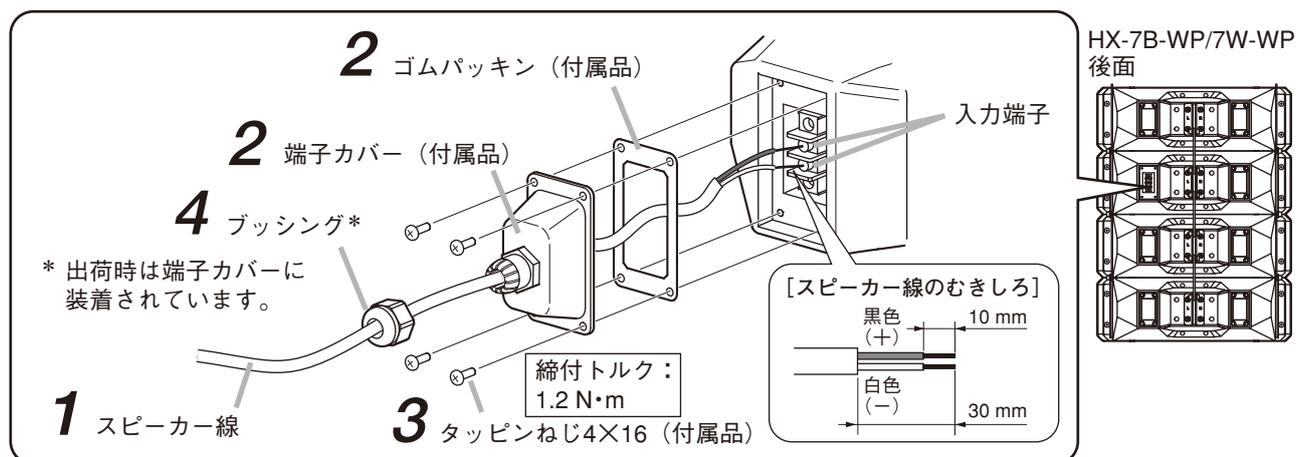
コンパクトアレイスピーカーは、パワーアンプの4Ω以下の出力端子に接続してください。

4Ωを超える出力端子に接続すると、アンプが故障することがあります。



■ HX-7B-WP、HX-7W-WP

下図のように、付属の端子カバー、ゴムパッキンを使用して、スピーカー線をねじ端子に接続してください。



ご注意

- スピーカー線はブッシングに適合するキャブタイヤケーブル（径： $\phi 6 \sim \phi 10$ mm）を別途ご用意ください。
- 防水効果を得るため、端子カバーとブッシングはしっかりと締め付けてください。また、ゴムパッキンは端子カバーとスピーカー本体の間にはさみ込んでください。

1 ブッシング、端子カバー、およびゴムパッキンにスピーカー線を通した後、入力端子に接続する。

2 ゴムパッキンと端子カバーをスピーカー本体に押し当てる。

このとき、カバーの中にスピーカー線が巻き込まれないように、線を引っ張りながら行ってください。

3 端子カバーを付属ねじでしっかりと締め付ける。

4 ブッシングをしっかりと締め付ける。

ご注意

手でしっかりと締め込んだ後、さらにスパナなどを使って 90° （1/4 回転）程度、締め付けてください。過度に締め込むと破損の原因となりますので、ご注意ください。

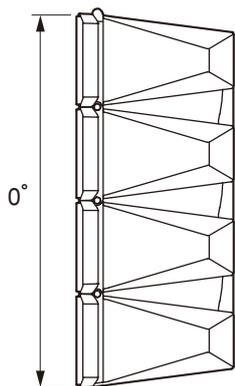
指向角モードの設定

スピーカーの指向角モードは、工場出荷時には 0° モードに設定されています。

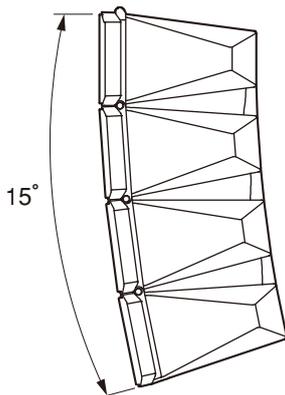
15° モード、 30° モード、 45° モード、 60° モードに変更できます。（ P. 9、10）

ただし、 60° モードへの変更には別売金具が必要です。（ P. 10）

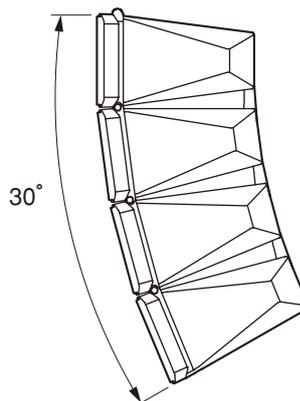
[0° モード（工場出荷時）]



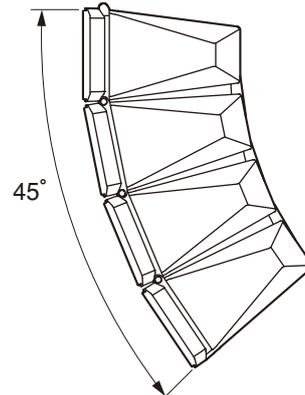
[15° モード]



[30° モード]



[45° モード]





警告

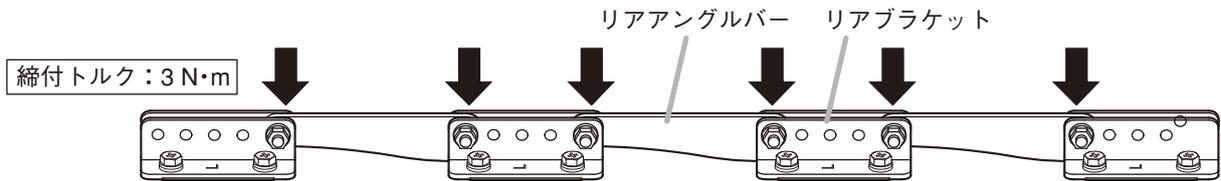
ボルトは次の方法で確実に締め付けてください。

守らないと、落下して、けがの原因となります。

- ボルトは溝の奥までしっかりはまっていることを確認してから締め付ける。
- ボルトは必ず指定のトルクで締め付けてください。締め付けにはプラスドライバー、スパナ、または六角ソケットをお使いください。

■ 0°モードで使用する場合

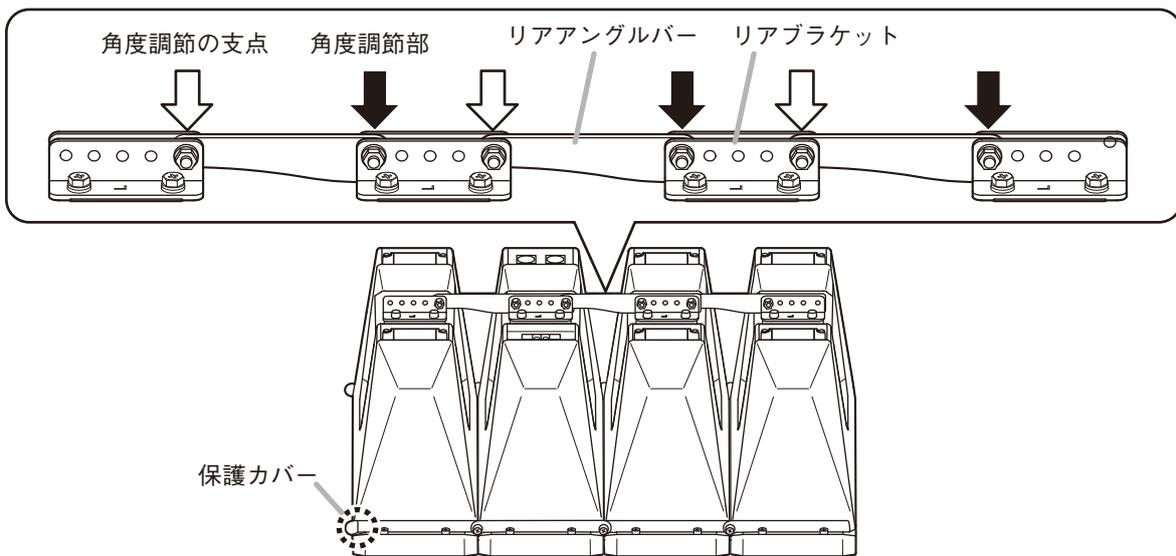
スピーカー後面のリアアングルバーを留めるボルトの位置は、工場出荷時のままで使用します。ただし、ボルトは必ず指定のトルクで再度締め付け、しっかり固定させてください。



■ 15°～45°モードに変更する場合

作業は、平らな台の上に段ボールや保護シートを敷き、スピーカーの前面を下にした状態で行います。2人で作業することをお勧めします。

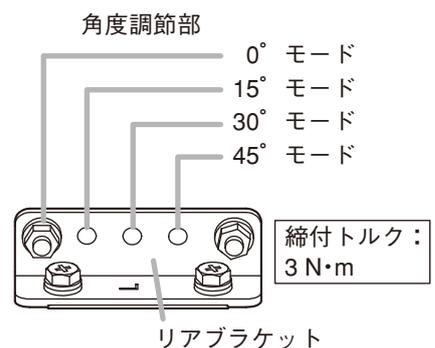
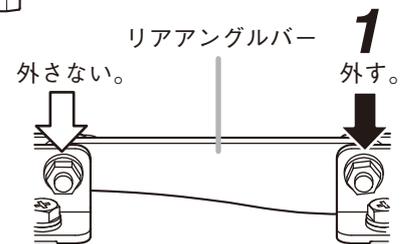
下図では保護カバーが左に見える方向に置いた状態で説明しています。



- 1 リアアングルバーを留めているボルト、ナット（図の↓の位置）を外す。

ご注意

- 図の↓の位置のボルト、ナットは角度調節の支点となります。ボルト、ナットを締め付けたままの状態、そこを支点にリアアングルバーを動かすことができますので、緩めたり、外したりしないでください。
- 支点となる位置は変えないでください。変えると、指向角モードが規定の値になりません。



- 2 手順1で外した部分のリアアングルバーを希望する指向角モードの位置に合わせて、ボルトを差し込み、ナットで確実に締め付ける。

■ 60°モードに変更する場合

60°モードに変更するには別売金具が必要です。
スピーカーに合わせて、金具を用意してください。

コンパクトアレイスピーカー	スピーカー角度調整金具（別売）
HX-7B	HY-60DB
HX-7W	HY-60DW
HX-7B-WP	HY-60DB-WP
HX-7W-WP	HY-60DW-WP

取り付けかたについては、金具の取扱説明書をお読みください。

付属の吊り下げ金具を使用する場合(HX-7B、HX-7Wのみ)

HX-7B と HX-7W に付属の吊り下げ金具を使用すると、縦吊り設置または横吊り設置ができます。
この作業は、平らな台の上に段ボールや保護シートを敷き、スピーカーの前面を下にした状態で行います。



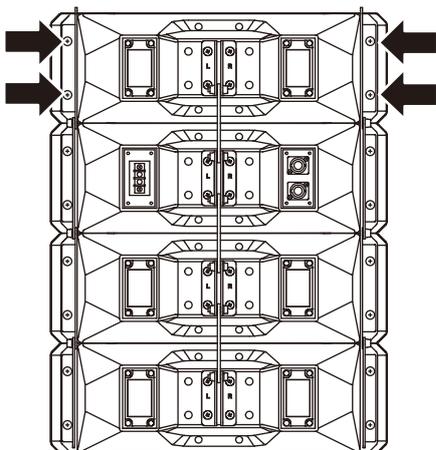
警告

- ボルトは次の方法で確実に締め付けてください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。
・ ボルトは溝の奥までしっかりはまっていることを確認してから締め付ける。
・ ボルトは必ず指定のトルクで締め付けてください。締め付けにはプラスドライバー、スパナ、または六角ソケットをお使いください。
- フライイング作業は必ず2人以上で行ってください。
1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。

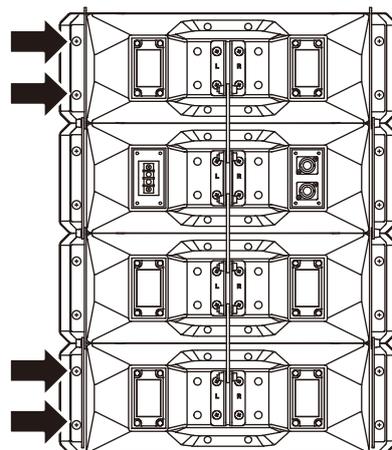
1 サイドアングルのボルト（下図の ➡ の位置）を外す。

縦吊りの場合と横吊りの場合で外すボルトは異なります。

[縦吊りの場合]



[横吊りの場合]



※ 反対側のボルトを外して、吊り下げ金具を取り付けることもできます。

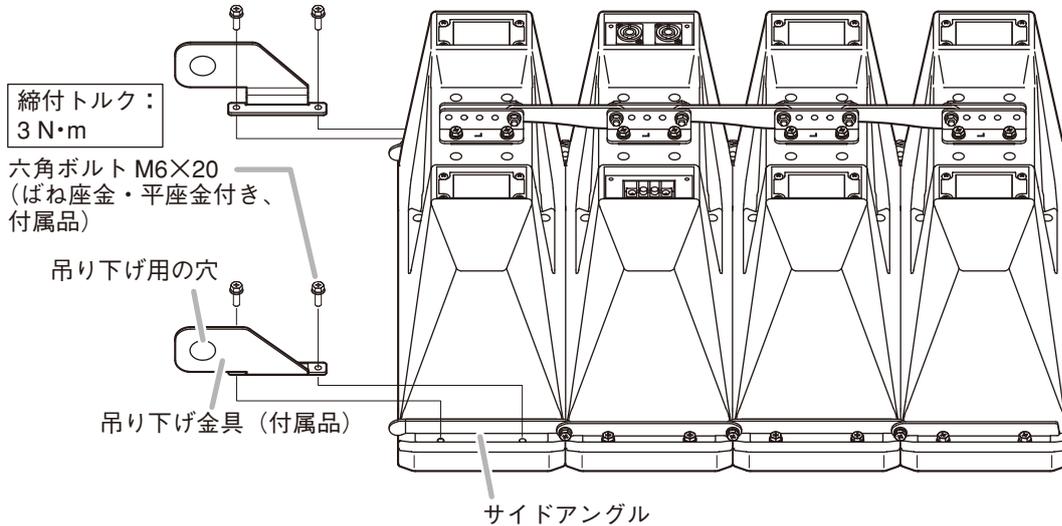
2 付属のボルトで、吊り下げ金具をサイドアングルと共に締め付ける。

吊り下げ用の穴がスピーカーの外側になるように取り付けてください。

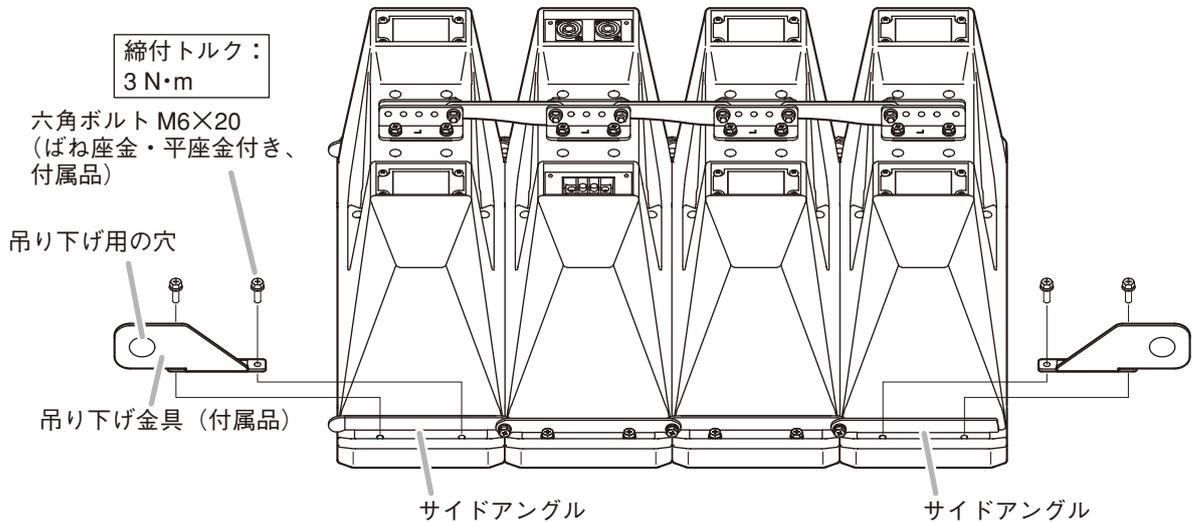
ご注意

手順1で外したボルトは使用しないでください。

[縦吊りをするとき]



[横吊りをするとき]



※ 2台のスピーカーを連結して横吊りにする場合は、吊り下げ金具の取り付けかたが異なります。
詳しくは、別売のスピーカー連結金具 HY-CN7 シリーズの設置説明書をお読みください。

3 市販のワイヤー、チェーン、アンカーシャックルなどを使用して、スピーカーを3点で吊り下げる。

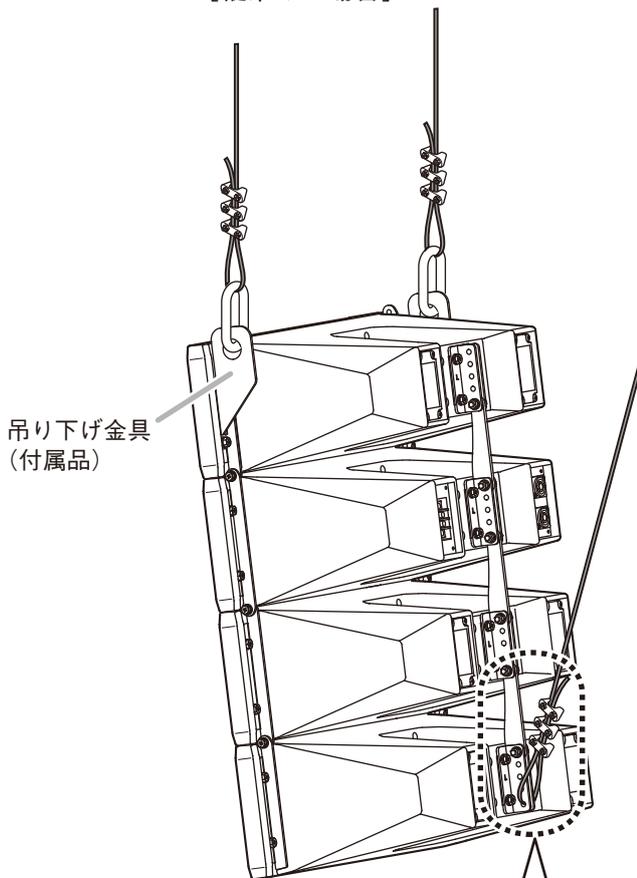


警告

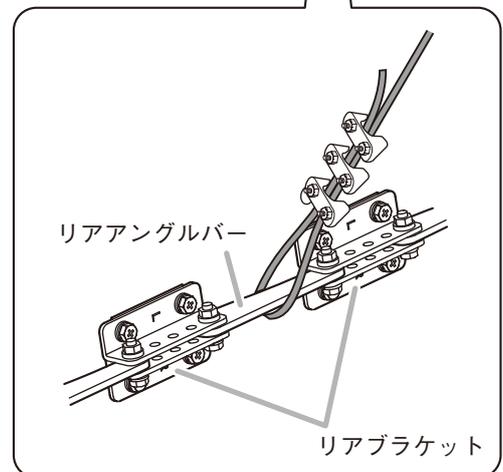
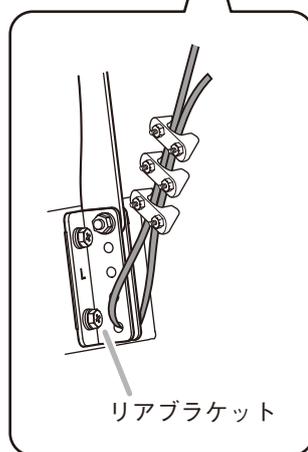
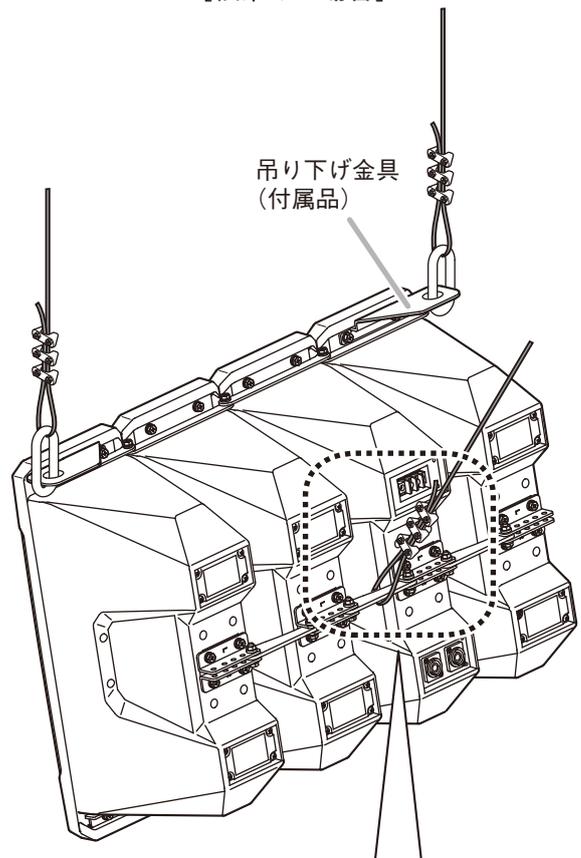
スピーカーの吊り下げにあたっては、次のことを必ずお守りください。守らないと、スピーカーが落下してけがの原因となります。

- ワイヤー、チェーン、およびアンカーシャックルは、取り付ける製品総重量に十分耐えられる強度のあるものをご使用ください。
- アンカーシャックルなどは、吊り下げ金具部（2カ所）とリアブラケットの穴（1カ所）に通してください。
- 連結して横吊りする場合は、それぞれのスピーカーを3点で吊り下げてください。

[縦吊りの場合]



[横吊りの場合]



別売の取付金具

取付金具の種類

以下の取付金具類は別売品です。
使用方法については、金具に付属の取扱説明書をお読みください。

[コンパクトアレイスピーカーと取付金具の対応表]

取付金具		コンパクトアレイスピーカー				備考
		HX-7B	HX-7W	HX-7B-WP	HX-7W-WP	
スピーカー 連結金具	HY-CN7B	○				2台のコンパクトアレイスピーカーを連結し、より低い周波数までの指向制御ができる金具。
	HY-CN7W		○			
	HY-CN7B-WP			○		
	HY-CN7W-WP				○	
スピーカー 角度調整金具	HY-60DB	○				コンパクトアレイスピーカーの指向角モードを60°モードに変更するための金具。
	HY-60DW		○			
	HY-60DB-WP			○		
	HY-60DW-WP				○	
リギング フレーム*1	HY-PF7B	○				高い天井からの吊り下げに使用するフレーム。
	HY-PF7W		○			
スピーカー 取付金具*1、*2	HY-VM7B	○				屋内の天井や梁などの建築構造物に直接取り付ける金具。 アイボルトを取り付けることにより、フライングも可。
	HY-VM7W		○			
スピーカー 壁取付金具*1、*3	HY-WM7B	○				屋内の壁への設置に使用する金具。 壁に設置した状態で下振り・水平回転が可能。 HY-VM7BまたはHY-VM7Wと組み合わせて使用。
	HY-WM7W		○			
スピーカースタンド 取付金具*1、*3	HY-ST7	○	○			屋内でスピーカースタンドに設置するための取付金具。 ※ スピーカースタンドとスピーカースタンドアダプターは、別途ご用意ください。
スピーカー 取付金具*1、*3	HY-TM7B-WP			○		軒下の天井や梁などの建築構造物に直接取り付ける金具。
	HY-TM7W-WP				○	
スピーカー軒下用 壁取付金具*1、*3	HY-MS7B-WP			○		軒下の壁への設置に使用する金具。
	HY-MS7W-WP				○	
トランス取付金具	HY-MT7	○	○	○*4	○*4	別売のマッチングトランスMT-200を取り付ける金具。

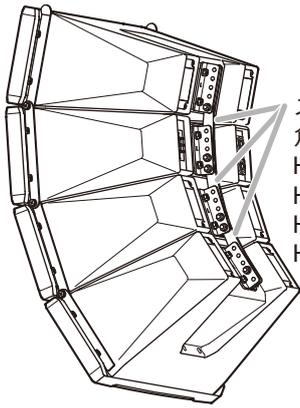
*1 HX-7シリーズを横向きにした取り付けは不可。

*2 2台のHX-7シリーズを連結したときは取り付け不可。
ただし、T字金具のみ使用して天井から吊り下げるときを除く。

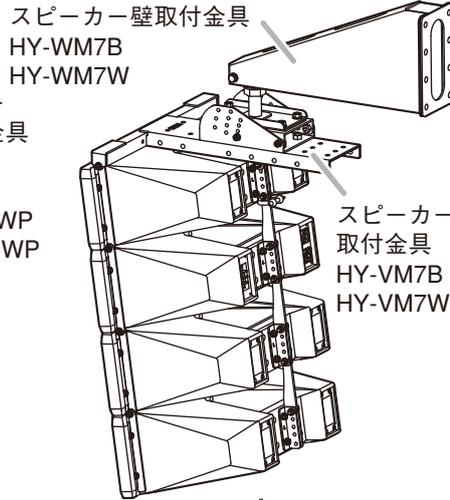
*3 2台のHX-7シリーズを連結したときは取り付け不可。

*4 マッチングトランスMT-200は、防水性能を確保するため、縦置き設置のHX-7シリーズにのみ取り付け可。

■ 取り付け例

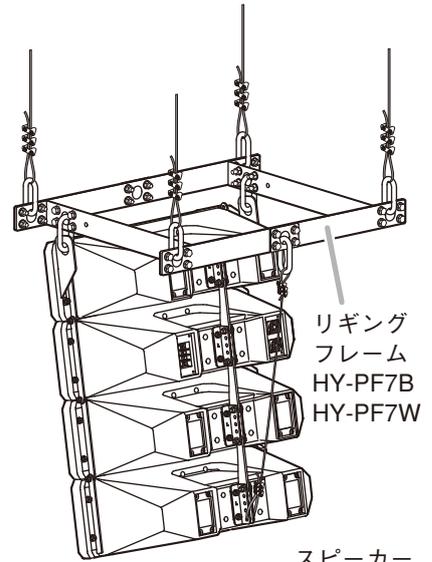


スピーカー
角度調整金具
HY-60DB
HY-60DW
HY-60DB-WP
HY-60DW-WP



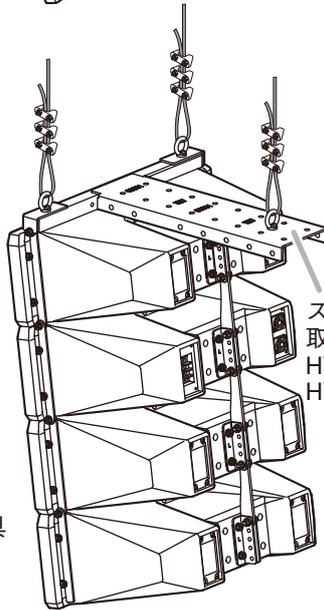
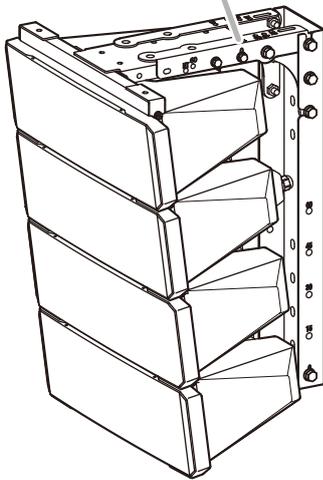
スピーカー壁取付金具
HY-WM7B
HY-WM7W

スピーカー
取付金具
HY-VM7B
HY-VM7W



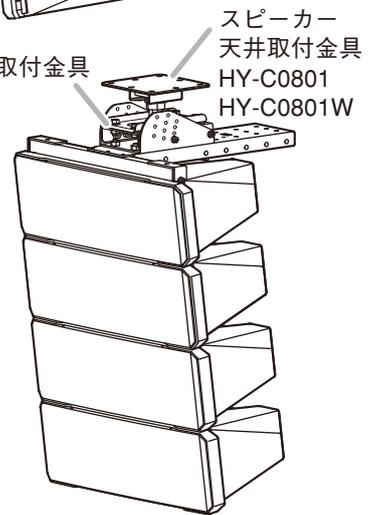
リギング
フレーム
HY-PF7B
HY-PF7W

スピーカー軒下用壁取付金具
HY-MS7B-WP
HY-MS7W-WP

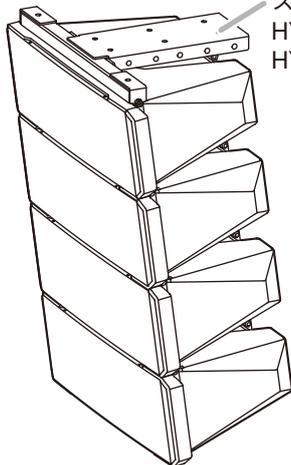


スピーカー取付金具
HY-VM7B
HY-VM7W

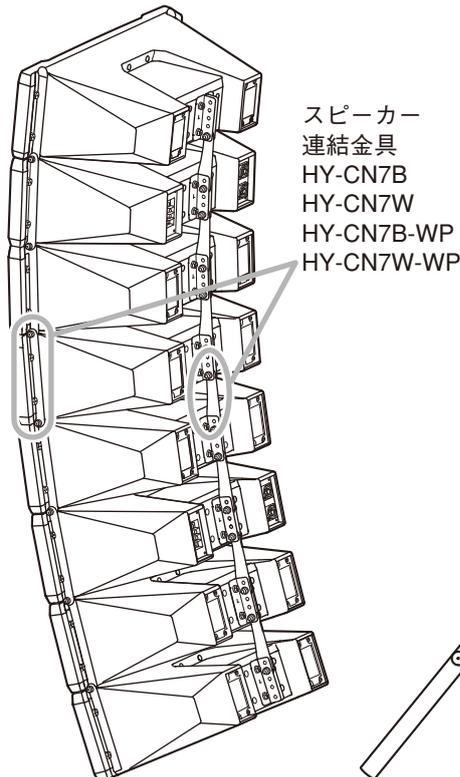
スピーカー
取付金具
HY-VM7B
HY-VM7W



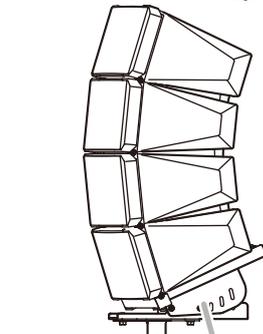
スピーカー
天井取付金具
HY-C0801
HY-C0801W



スピーカー取付金具
HY-TM7B-WP
HY-TM7W-WP



スピーカー
連結金具
HY-CN7B
HY-CN7W
HY-CN7B-WP
HY-CN7W-WP



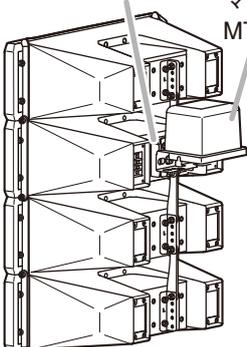
スピーカースタンド
取付金具
HY-ST7

スピーカースタンド
アダプター
(市販品)

スピーカースタンド
(市販品)

マッチングトランス
取付金具 HY-MT7

マッチングトランス
MT-200



安全ワイヤーの取り付けについて

スピーカーを取り付けて使用する場合は、必ず安全ワイヤーを取り付けてください。

ご注意

安全ワイヤー、シャックルなどは付属していませんので、別途ご用意ください。

警告

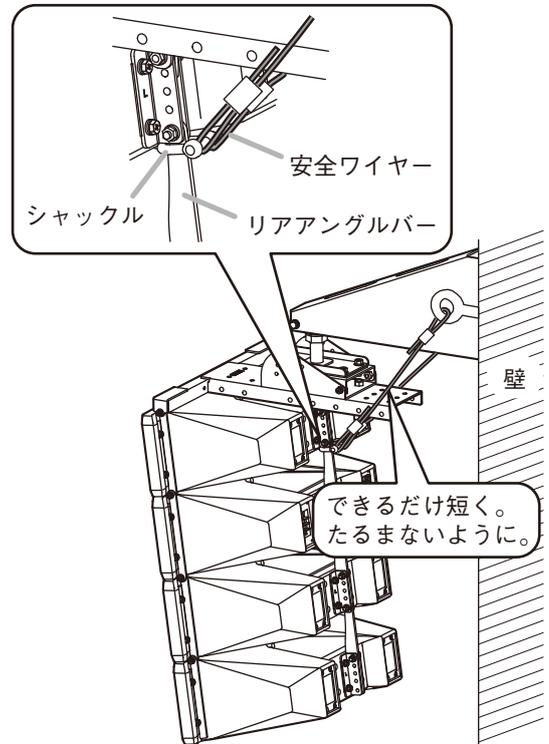
安全ワイヤーを取り付けるときは、次のことを必ずお守りください。

守らないと、スピーカーが落下して、けがの原因となります。

- 安全ワイヤーは、取り付ける製品総重量に十分耐えられる強度のあるものをご使用ください。
- 右図のように、スピーカー側はリアアングルバーにシャックルなどを、壁や天井側には吊り下げ用のボルトなどをそれぞれ取り付けてください。
- 壁や天井側は、取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。

[壁取付例]

別売金具：HY-VM7B、HY-WM7B 使用時の例
参考重量：39.8 kg



※ 安全ワイヤーは、シャックルなどに複数本取り付け、上図のように壁側に固定してください。

DSP によるイコライジング

コンパクトアレイスピーカーは、イコライジングなしでも広帯域、高能率の再生が十分できるようになっていますが、当社のデジタルシグナルプロセッサ（DSP）を使用し、表のように設定することにより、よりクリアで躍動感のある音質に変更することができます。

● スピーカー単体で使用する場合

[0°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7B、HX-7W	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-3.5	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-7.0	2.145	
	PEQ	9.25 kHz	-7.5	1.414	
HX-7B-WP、HX-7W-WP	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	100 Hz	4.0	0.700	
	PEQ	1.75 kHz	-3.5	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-7.0	2.145	
	PEQ	9.25 kHz	-7.5	1.414	

[15°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7B、HX-7W	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-3.0	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-7.5	2.145	
HX-7B-WP、HX-7W-WP	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	100 Hz	4.0	0.700	
	PEQ	1.75 kHz	-3.0	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-7.5	2.145	

[30°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7B、HX-7W	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-2.0	3.633	
	PEQ	5.00 kHz	-3.5	1.414	
HX-7B-WP、HX-7W-WP	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	100 Hz	4.0	0.700	
	PEQ	1.75 kHz	-2.0	3.633	
	PEQ	5.00 kHz	-3.5	1.414	

[45°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7B、HX-7W	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-2.5	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-2.5	2.456	
HX-7B-WP、HX-7W-WP	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	100 Hz	4.0	0.700	
	PEQ	1.75 kHz	-2.5	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-2.5	2.456	

[60°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7B、HX-7W	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	5.30 kHz	-3.0	2.456	
HX-7B-WP、HX-7W-WP	HPF(12 dB)	65 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	100 Hz	4.0	0.700	
	PEQ	5.30 kHz	-3.0	2.456	

● サブウーハーシステム FB-150 シリーズと共に使用する場合

※ サブウーハーシステム FB-150 シリーズとの極性は、正極性になります。

[0°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7 シリーズ	HPF(12 dB)	90 Hz	—	0.700	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-3.5	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-7.0	2.145	
	PEQ	9.25 kHz	-7.5	1.414	
FB-150 シリーズ	HPF(12 dB)	30 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	40 Hz	3.0	1.414	
	LPF(12 dB)	100 Hz	—	1.000	

[15°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7 シリーズ	HPF(12 dB)	90 Hz	—	0.700	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-3.0	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-7.5	2.145	
	PEQ	4.62 kHz	-7.5	2.145	
FB-150 シリーズ	HPF(12 dB)	30 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	40 Hz	3.0	1.414	
	LPF(12 dB)	100 Hz	—	1.000	

[30°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7 シリーズ	HPF(12 dB)	90 Hz	—	0.700	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-2.0	3.633	
	PEQ	5.00 kHz	-3.5	1.414	
	PEQ	5.00 kHz	-3.5	1.414	
FB-150 シリーズ	HPF(12 dB)	30 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	40 Hz	3.0	1.414	
	LPF(12 dB)	100 Hz	—	1.000	

[45°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7 シリーズ	HPF(12 dB)	90 Hz	—	0.700	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	1.75 kHz	-2.5	3.633	
	PEQ	4.62 kHz	-2.5	2.456	
	PEQ	4.62 kHz	-2.5	2.456	
FB-150 シリーズ	HPF(12 dB)	30 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	40 Hz	3.0	1.414	
	LPF(12 dB)	100 Hz	—	1.000	

[60°モードのとき]

	フィルター	周波数	ゲイン	Q	ディレイ
HX-7 シリーズ	HPF(12 dB)	90 Hz	—	0.700	0 ms
	PEQ	160 Hz	3.0	1.011	
	PEQ	5.30 kHz	-3.0	2.456	
	PEQ	5.30 kHz	-3.0	2.456	
FB-150 シリーズ	HPF(12 dB)	30 Hz	—	1.000	0 ms
	PEQ	40 Hz	3.0	1.414	
	LPF(12 dB)	100 Hz	—	1.000	

マッチングトランスとの組み合わせ

マッチングトランス MT-200（別売品）を使って、アンプのハイインピーダンス出力に対応できます。アンプとスピーカーの距離が極端に長い場合や、1台のアンプに対して複数のスピーカーを並列接続したい場合に適しています。

マッチングトランス取付金具 HY-MT7 を使用して、マッチングトランス MT-200 を HX-7 シリーズに取り付けることができます。

※ 取り付けかたおよび接続のしかたは、MT-200 に付属の取扱説明書と HY-MT7 に付属の設置説明書を併せてお読みください。

仕 様

品 番	HX-7B	HX-7W
エンクロージャ形式	バスレフ型	
許 容 入 力	連続ピンクノイズ 250 W、連続プログラム 750 W	
定格インピーダンス	8 Ω	
出力音圧レベル	100 dB (1W、1 m)	
周 波 数 特 性	75 Hz ~ 20 kHz	
クロスオーバー周波数	1.7 kHz	
指 向 角	水平：100° 垂直：指向角モードによる	
使 用 ス ピ ー カ ー	低域用：13 cm コーン型×8 高域用：波面制御ホーン+コンプレッションドライバ×4	
入 力 端 子	スピコン NL4MPXX × 2 および M4 ねじ端子、バリアー間隔 9 mm	
仕 上 げ	エンクロージャ	ポリプロピレン、黒（マンセル N1.0 近似色）
	パンチングネット	表面処理鋼板、黒（マンセル N1.0 近似色）、塗装
	吊り下げ金具	圧延鋼板、t 3.0、黒（マンセル N1.0 近似色）、塗装
寸 法	497（幅）× 664（高さ）× 274（奥行）mm	
質 量	30 kg	

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

吊り下げ金具（L、R）*1 各 1
六角ボルト M6 × 20（ばね座金・平座金付き）..... 4

*1 L と R は左右対称品です。

● 別売品

[HX-7B]

マッチングトランス : MT-200 *2
トランス取付金具 : HY-MT7
スピーカー取付金具 : HY-60DB、HY-CN7B、HY-PF7B、HY-VM7B、HY-WM7B *3、HY-C0801 *3
スピーカースタンドアダプター : HY-ST7

[HX-7W]

マッチングトランス : MT-200 *2
トランス取付金具 : HY-MT7
スピーカー取付金具 : HY-60DW、HY-CN7W、HY-PF7W、HY-VM7W、HY-WM7W *4、HY-C0801W *4
スピーカースタンドアダプター : HY-ST7

*2 トランス取付金具 HY-MT7 が別途必要です。

*3 スピーカー取付金具 HY-VM7B が別途必要です。

*4 スピーカー取付金具 HY-VM7W が別途必要です。

品番	HX-7B-WP	HX-7W-WP
エンクロージャ形式	密閉型	
許容入力	連続ピンクノイズ 250 W、連続プログラム 750 W	
定格インピーダンス	8 Ω	
出力音圧レベル	100 dB (1W、1 m)	
周波数特性	105 Hz ~ 20 kHz	
クロスオーバー周波数	1.7 kHz	
指向角	水平：100° 垂直：指向角モードによる	
使用スピーカー	低域用：13 cm コーン型×8 高域用：波面制御ホーン+コンプレッションドライバー×4	
入力端子	M4 ねじ端子（端子カバー付属）、バリアー間隔 9 mm	
防水性能	IPX4（ただし、すべてのスピーカーモジュールが水平より下向きになるように設置すること）	
仕上げ	エンクロージャ	ポリプロピレン、黒（マンセル N1.0 近似色）
	パンチングネット	表面処理鋼板、黒（マンセル N1.0 近似色）、防錆塗装
寸法	497（幅）× 664（高さ）× 274（奥行）mm	
質量	30 kg	

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

端子カバー	1
タッピンねじ 4 × 16	4
ゴムパッキン	1

● 別売品

[HX-7B-WP]

マッチングトランス	: MT-200 *
トランス取付金具	: HY-MT7
スピーカー取付金具	: HY-60DB-WP、HY-CN7B-WP、HY-TM7B-WP、HY-MS7B-WP

[HX-7W-WP]

マッチングトランス	: MT-200 *
トランス取付金具	: HY-MT7
スピーカー取付金具	: HY-60DW-WP、HY-CN7W-WP、HY-TM7W-WP、HY-MS7W-WP

* トランス取付金具 HY-MT7 が別途必要です。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用） 0120-108-117	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9：00～17：00（土日、祝日除く）	ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-01-00031-03